

プロジェクトマネジメント学会2017年度秋季研究発表大会プログラム第1日 (8月31日) 於:福岡大学

時間	第1会場 A701教室	第2会場 A702教室	第3会場 A703教室	第4会場 A717教室	第5会場 A716教室	第6会場 A715教室	第7会場 A713教室	第8会場 A712教室
9:00-	受付 <A棟 4階および7階>							
9:50-10:00	【開会挨拶】<4階 A401教室> プロジェクトマネジメント学会会長 関 哲朗 (文教大学) 九州支部秋季研究発表大会実行委員会委員長・九州支部長 棚橋 勝彦 (富士通九州ネットワークテクノロジーズ)							
10:00-11:00	【キーノート1】<4階 A401教室> 非常時下のプロジェクトマネジメント - 熊本地震の教訓 - 桐原 光洋 (熊本市 総務局行政管理部情報政策課 審議員)							
11:00-11:20	休憩							
	横山真一郎 (東京都市大学)	日下部茂 (長崎県立大学)	田村慶信 (東京都市大学)	片峯恵一 (九州工業大学)	朝福啓太 (ジュントス)	新田勝宏 (日本電気)	高田淳司 (日本電気)	広瀬隆之 (日本アイ・ピー・エム)
11:20-11:40	1101 歴史上のサブリーダーから学ぶプロジェクトマネジメントの教訓に関する一考察 上野奈々 (千葉工業大学)	1201 計画を重視したプロジェクトマネジメントによる成功事例 小正博子 (日本電気)	1301 情報システムの運用設計の重点ポイントに関する一考察 - 現場の運用PM (IT-SM) から開発PMに贈る活きた提言 - 三橋彰浩 (NTTデータ)	1401 生産性向上に向けた動的リーダ配置手法とベーストレーニングの提案 片岡優也 (千葉工業大学)	1501 プロセス分析・診断はどこまで簡単にできるだろうか? 田中一成 (日立産業制御ソリューションズ)	1601 大規模プロジェクトにおけるチーム視点での「見える化」による品質確保の取り組み 加藤秀行 (日立製作所)	1701 プロジェクトリカバリ計画・モニタリングのポイント 岡田亮 (日本アイ・ピー・エム)	1801 ミャンマーITエンジニアに対するテスト技術の教育事例 町田欣史 (NTTデータ)
11:40-12:00	1102 システム開発プロジェクト立ち上げのための「モノづくり道場」 高橋晴花 (日立システムズ)	1202 女性の外見がプロジェクトの生産性に与える影響に関する一考察 溝口愛梨 (千葉工業大学)	1302 オフショアソフトウェア開発プロジェクトのシミュレーション・モデル構築 煤孫統一郎	1402 プロジェクト挙動シミュレーションと強化学習に基づくプロジェクトマネジメント行動に関する基礎検討 岡田公治 (東京都市大学)	1502 組織的プロジェクトマネジメントプロセスの標準化と実践による不採算プロジェクト発生抑制への取組 山口京子 (NECソリューションイノベータ)	1602 ハイブリッド型システム構築プロジェクトにおける仕様調整の取り組み事例 池田一幸 (日立製作所)	1702 アイデアソン手法を用いたAI活用に関するアイデア創出の一事例 奥野幸一 (NTTデータ)	1802 長期保守プロジェクトのリスクマネジメントに関する事例 北畑紀和 (日本アイ・ピー・エム・ソリューション・サービス)
12:00-12:20	1103 プレゼンテーション・スキルの評価・改善方式の提案 加藤聖也 (千葉工業大学)	1203 M&Aのプログラムマネジメントとプロジェクトマネジメント 吉田憲正 (NDSインフォス)	1303 PBLにおける性格検査を加えたチーム編成法に関する一考察 荒井武尊 (千葉工業大学)	1403 プロジェクトメンバに向けた道徳教育支援システムのための試行実験 - 大学生をターゲットにしたモラルのジレンマの実施 - 阿部敬一郎 (東筑紫短期大学)	1503 保守開発プロセスにおける影響調査作業の標準化に関する一考察 足立幸子 (日立製作所)	1603 新任リーダーによるシステム移管プロジェクトにおける課題と対策の考察 高柳雄太郎 (日本アイ・ピー・エム)	1703 プロジェクトの再炎上を防止する効果的な支援の考察 金子英一 (日本アイ・ピー・エム)	1803 プロジェクト内教育の改善によるIT人材育成と開発効率の向上 大西準一 (日立製作所)
12:20-13:20	休憩							
	堀内俊幸 (千葉工業大学)	田村慶信 (東京都市大学)	木野泰伸 (筑波大学大学院)	石橋慶一 (福岡工業大学)	長島祥子 (日立システムズ)	杉山正人 (富士通)	金子英一 (日本アイ・ピー・エム)	酒井理江 (日本電気)
13:20-13:40	1104 知識エリアに基づく情報伝達の問題分析及び補完テンプレートの提案 林幸宏 (千葉工業大学)	1204 PBLにおける対人トラブルに対するPMの対応方法に関する一提案 石貝優奈 (千葉工業大学)	1304 PRINCEモデルを適用した要求獲得アプローチのためのユーザ要求分析 牧野友祐 (千葉工業大学)	1404 アジャイル開発プロジェクトにおける新人の成長事例 - 正統的周辺参加を手がかりとして - 山内貴弘 (クレスコ)	1504 Connected Vehicleシステムのサーバサイド開発における、プロジェクト特性に応じたプロジェクトマネジメントの実践 深田耕司 (日本アイ・ピー・エム)	1604 AIによる不採算予兆検知を活用したプロジェクト管理プロセスの考察 鎌田暁 (日立ソリューションズ)	1704 実プロジェクトの問題分析を通じたCCPMの適用方法に関する考察 朝福啓太 (ジュントス)	1804 システム故障の早期復旧を目指した「ベーシックリカバリ」の検討 - NTTデータにおけるシステム故障長時間化防止への取り組み - 加藤森悠 (NTTデータ)
13:40-14:00	1105 プロジェクトを成功に導くための意識改革とプロセスの見える化 宮崎孝三 (思考プロセス研究所)	1205 資材管理の体系化による品質向上のアプローチについて - 資材管理方法の構築 - 原野剛 (NTTデータ)	1305 【発表中止】サポートベクトル回帰を用いた事業別売り上げ予測手法の提案 長谷川真波 (千葉工業大学)	1405 欲求連鎖分析を用いたステークホルダーエンゲージメントマネジメント支援 竹山侑輝 (千葉工業大学)	1505 大規模基幹システムのプライベートクラウド化手法の確立 尾崎俊文 (富士通)	1605 模擬プロジェクトを活用したPMコンピテンシー向上への取組み - PBL (Project Based Learning) 活動における模擬プロジェクトの効果 - 上條英樹 (産業技術大学院大学)	1705 CCPMの考え方を流用した試験工程における生産性の向上 (進行中タスクの制限により納期遵守と生産性向上を実現した事例) 大場輝幸 (NTTデータ九州)	1805 プロジェクトマネージャーのセルフマネジメントに関する一考察 - プロジェクトマネージャーのタスク管理を事例に - 池島雅彦 (日立システムズ)
14:00-14:20	1106 反復型開発における経済的バッチサイズの見え方の提案 谷口和幸 (千葉工業大学)	1206 EVMにおけるリソース管理指標の提案 今野裕紀 (千葉工業大学)	1306 サービスデザイン手法を取り入れたスクラム開発プロセスの構築 山崎真湖人 (NTTデータ)	1406 共分散構造分析を用いたプロジェクト型組織における運営法の提案 石井葉月 (千葉工業大学)	1506 チームのマネジメントと開発メンバのパフォーマンスの関係性に関する一考察 池田倫久 (日立製作所)	1606 顧客志向によるITプロジェクトのベネフィット確保に関する考察 関口明彦 (富士通クオリティ&ウィズダム)	1706 CCPM 簡易型シミュレーションゲームと検証 怡土祐樹 (ユー・エス・イー)	1806 OSS利用におけるリスク管理とOSSフィーチャビリティスタディの一考察 岩崎孝司 (富士通九州ネットワークテクノロジーズ)
14:20-14:40	1107 インターネットバンキングシステムにおける大規模Scrum開発方法論の適用 鈴木友也 (NTTデータ)	1207 システム開発プロジェクトにおける個人EVM適用での作業標準化 - 働き方改革に応えるプロジェクトマネジメント - 安岡良太郎 (富士通九州システムズ)	1307 分散型バージョン管理システム向けブランチ戦略に関する考察 藤原一樹 (日立製作所)	1407 ソフトウェアの品質に影響を与えるプロセス・プロダクトメトリクス分析と有効な活用方法の考察 古村仁志 (日本電気)	1507 ソフトウェアプロセス教育向け動機づけモデルをシステム理論に基づくSTAMP/STPAIにより効果的に活用する手法の提案 日下部茂 (長崎県立大学)	1607 コミュニケーションが鍵となるステークホルダー・マネジメント 塚本真衣 (日本アイ・ピー・エム)	1707 進行中タスクを制限することの効果 - CCPMゲームコンセプトを実プロジェクトに適用した事例を通して - 峯肇史 (NTTデータ九州)	1807 プロジェクト・マネジメント未経験組織に対する効果的PM導入アプローチの一例 井之川幸彦 (SOMPOシステムズ)
14:40-15:00	休憩							
15:00-16:20	【プロジェクトマネジメント学会各賞の表彰・受賞者記念講演】 <4階 A401教室> 表彰: 文献賞 2016年度PM実施賞受賞講演: 日立製作所 電力ビジネスユニット 「プロジェクトマネジメント統合プラットフォームの構築」 2016年度PM実施賞奨励賞受賞講演: 日本アイ・ピー・エム 「社会貢献 プロジェクトマネジメント・ワークショップ」							
16:20-16:40	【ミニキーノート】 <4階 A401教室> 「酒蔵の再生 - 現場目線のマネジメント -」 小松 大祐 (小松酒造 代表取締役兼社氏)							
16:40-17:00	休憩・移動							
17:00-19:00	【ネットワーキング(意見交換会)・学生発表表彰】 <文系センター棟 16階 スカイラウンジ>							

プロジェクトマネジメント学会2017年度秋季研究発表大会プログラム第2日 (9月1日) 於: 福岡大学

時間	第1会場 A701教室	第2会場 A702教室	第3会場 A703教室	第4会場 A717教室	第5会場 A716教室	第6会場 A715教室	第7会場 A713教室	第8会場 A712教室
9:00-	受付 <A棟 7階>							
10:00-11:00	【キーノート2】<4階 A401教室> 新たな鉄道の旅をつくる挑戦 仲 義雄 (九州旅客鉄道 鉄道事業本部営業部担当部長)							
11:00-11:20	休憩							
	大津真一 (日本アイ・ピー・エム)	福浦雅一 (日立ソリューションズ西日本)	野元拓也 (日立ソリューションズ西日本)	井上裕美 (日本アイ・ピー・エム)	町田欣史 (NTTデータ)	加藤淳一 (日本電気)	稲葉豊茂 (富士通ラーニングメディア)	中島 雄作 (NTTデータ)
11:20-11:40	2108 新商品開発のための潜在的顧客ニーズの発掘 - CMVE 活用の有効性検証 - 古賀陽介 (空調技研工業)	2208 ソフトウェア開発における国際的組織間知識移転 - オフショア開発の知識移転の巧拙に影響を与える組織属性 - 後藤哲郎 (日本アイ・ピー・エム)	2308 大規模SIにおけるステークホルダーマネジメントの事例報告 村山雅俊 (NTTデータ)	2408 【特別セッション】PM標準カリキュラムにおける共通部分の科目概要案について 大村保之 (教育出版委員会)	2508 振り返りプロセスを用いたプロジェクト成功確率の向上 - KPT分析ツールによるデータ蓄積と、SIナビゲーションを用いたナレッジの活用 - 道崎清一郎 (富士通九州システムサービス)	2608 プロジェクト失敗構造モデルを用いたプレフェーズにおけるリスクマネジメント手法の提案 内田吉宣 (日立製作所)	2708 プロジェクト管理からプログラム管理体制を考える 須澤久美子 (日本アイ・ピー・エム)	2808 ある組織におけるプロジェクトマネージャ育成施策の変遷 小川純平 (日立製作所)
11:40-12:00	2109 ソフトウェア開発プロジェクトの課題分析 - TRIZに基づく課題解決に向けて - 廣田豊彦 (九州産業大学)	2209 超PMの育成 ~ 真のPMを育成するには ~ 廣重法道 (福岡大学)	2309 大規模プロジェクトにおける要件変更への対応 塚本純平 (日本アイ・ピー・エム)	2409 プロジェクトマネジメント実践研修における、ディスカッションを活性化し、気づきを増やす取り組み 田中芳彦 (日立インフォメーションアカデミー)	2509 ソフトウェア信頼性評価のためのNW.jsに基づくアプリケーションソフトウェアの開発 田村慶信 (東京都市大学)	2609 プロジェクトマネジメント研究プラットフォームとしてのプロジェクト挙動シミュレーションシステムの活用可能性に関する検討 岡田公治 (東京都市大学)	2709 哲学から見た知識の形によるプロジェクト知識の技術的な一考察 橋本正明 (九州工業大学)	2809 地域防災活動を通じた地域コミュニティにおけるソーシャルPMの有効性に関する考察 千田貴浩 (NTTデータ)
12:00-12:20	2110 TRIZ手法を用いたプロジェクトマネジメントの問題解決 吉田剛 (吉田技術士事務所)	2210 ドキュメンテーション業務の切り出しによる開発負荷軽減の取り組み事例 荒木辰也 (NECマネジメントパートナー)	2310 超上流からテストまでの要件充足チェック施策による品質マネジメント 小島建男 (日立製作所)	2410 発展途上国でのシステム開発プロジェクトに関する考察 - ミャンマー政府機関向けシステム開発プロジェクトを通しての気づき - 北山直弘 (NTTデータ)	2510 危険予知訓練を活用したITプロジェクトにおけるリスク抽出能力向上への取り組み 由崎令子 (三菱電機インフォメーションシステムズ)	2610 短期間でキーマンとなるお客様の関心度を向上させるための手法 小齊平晃 (富士通)	2710 リスクマネジメントツールの改善活動とプラスのリスクに対する取り組み 酒井理江 (日本電気)	2810 進捗状況を考慮したプロジェクトの成功確率の推定に関する研究 川名青空 (東京都市大学)
12:20-13:20	休憩							
13:20-14:20	【キーノート3】<4階 A401教室> 艦隊勤務で学んだ危機管理 古庄 幸一 (海上自衛隊 第26代海上幕僚長)							
14:20-14:40	休憩							
	小山清美 (日立製作所)	白石善博 (ニシム電子工業)	峯肇史 (NTTデータ九州)	小川純平 (日立製作所)	千田貴浩 (NTTデータ)	関口明彦 (富士通)	奥野幸一 (NTTデータ)	古賀陽介 (空調技研工業)
14:40-15:00	2111 SI構築プロジェクトにおけるリスク事象による影響 (事例) 高山公章 (日本電気)	2211 ブレインストーミングによる作業効率向上および作業品質向上に関する考察 佐藤雅子 (日本アイ・ピー・エムソリューションサービス)	2311 仕様変更における認識ギャップの分析と有効性評価 小泉浩 (日立製作所)	2411 九州支部における超アナリスト育成の取り組み 岩崎孝司 (富士通九州ネットワークテクノロジー)	2511 海外生産拠点システムの短期構築と早期現場定着の実現 村上勝義 (富士通アドバンスエンジニアリング)	2611 効果的な要求事項収集のアプローチ 吉津充晃 (日本アイ・ピー・エム)	2711 プロジェクト計画のリスク評価とPM 佐藤直樹 (大阪医科薬科大学)	2811 大規模プロジェクトにおける現場状況の可視化と迅速な情報連携に関する事例紹介 松尾聡 (NTTデータ)
15:00-15:20	2112 現場改善のプラクティスをプロジェクト遂行に適用した事例紹介 永野一成 (NECソリューションイノベータ)	2212 コミュニケーションモデルから見た若年PM教育の強化策提言 - 学生アンケートから分析するコミュニケーション改善点 - 野元拓也 (日立ソリューションズ西日本)	2312 【発表中止】プログラムマネジメントとプロジェクトマネジメントの再考 秋庭茂 (日本アイ・ピー・エム)	2412 多様化するステークホルダーマネジメントへの対応 広瀬隆之 (日本アイ・ピー・エム)	2512 N字型開発モデルとSoftware Engineering活用による要件変更対応 開発プロセス考察 森下隆治 (JBCC)	2612 問題解決力の育成に向けた検討 黒木弘司 (筑波大学)	2712 SI契約における判例の分析と考察 - プロジェクト・マネジメントにおける特徴と留意点 - 福田祥久 (日本アイ・ピー・エム)	2812 高生産性を実現するためのプロセス自動化の取り組み 井上裕美 (日本アイ・ピー・エム)
15:20-15:40	2113 システム更改案件を成功に導くためのプロジェクトマネジメント手法の一考察 長木大志 (日本アイ・ピー・エム)	2213 PSP/TSPを基礎とした軽量なソフトウェア開発手法に関する取り組み 片峯恵一 (九州工業大学)	2313 パーソナルソフトウェアプロセスに基づく自己改善におけるインストラクターの役割に関する一考察 梅田政信 (九州工業大学)	2413 ユーザーIT企業における社内プロジェクトマネージャ認定制度導入の理想と現実 宮田寛子 (SOMPOシステムズ)	2513 社会課題とプロジェクトマネジメント 大津真一 (日本アイ・ピー・エム)	2613 上級PMが保有する資質の経年変化 佐藤靖嗣 (NTTデータ)	2713 チームビルディングにおけるメンバーの特性把握へのATA活用事例 志村隆一 (富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ)	2813 レトロスペクティブ実践による課題と考察 落合昌樹 (日立製作所)
15:40-16:00	2114 サービスマネジメント領域の再組織化と創発アプローチ 藤田雅人 (富士通)	2214 プロジェクトアセスメント指標を用いたセルフアセスメントの実践 高田淳司 (日本電気)	2314 潮目モニタリングによる失敗プロジェクト防止の取り組み 新田勝宏 (日本電気)	2414 ソフトウェアエンジニアリングによるプロジェクト品質と生産性の向上 青柳亨 (日本電気)	2514 AIを活用したPM支援の一考察 松尾美貴 (富士通九州ネットワークテクノロジー)	2614 自治体基幹システム構築における統合的なマネジメント 永岡美也子 (日立システムズ)		